

新型コロナウイルス等感染予防対策要項

大会において、新型コロナウイルス等感染拡大防止のために参加者が遵守すべき事項を次の通り定める。

なお、この要項について協力を得られない者、大会本部からの指示に従わない者には、他の参加者の安全を確保する観点から、大会参加の取り消し又は途中退場を求める。

また、大会参加者に感染が判明した場合には、感染経路調査のため参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。

1 次の者は参加を認めない

- ・発熱や風邪症状、咳・痰・胸部不快感、強いだるさや倦怠感のある者および味覚嗅覚を感じない者
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある者
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合、あるいは 14 日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者

2 選手、引率者、運営スタッフ等の遵守事項

- ・選手、引率者、運営スタッフは別紙の大会用健康観察記録表に必要事項を記載の上、大会当日に本部に提出する（各学校毎に引率顧問がとりまとめる）。感染の疑いがある症状が認められる場合は、大会への参加を自粛する。なお、健康観察記録表に関する個人情報については、感染対策のものであり、他の目的では使用しない。
- ・会場に入るすべての者は必ずマスクを着用する。
- ・受付場所、試合会場には、消毒液と石鹸などを配備するので消毒を積極的に行う。
- ・試合終了後、選手はベンチなど手で触れた箇所を消毒する。
- ・感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることがないようにする。

3 試合への対応

- ・試合中は十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行う。試合の前後ではマスクを着用する。
- ・会場内では他人との距離を 2 メートル確保する。また、コート内においてもできるだけ 2 メートルを確保するよう努力するとともに、ペアで話をする際には対面しないようにする。
- ・ベンチコーチについてはマスクを着用し、選手との距離を 2 メートル確保する。
- ・試合前のアップおよび試合中は、応援者は密集・密接しない。また声を出しての応援は禁止する。
- ・試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから 2 メートル以上離れて行う。また試合後の選手間での握手も禁止する。
- ・ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わない。コーチングを受ける際も 2 人の距離を 1 メートル確保する。
- ・応援生徒については、密にならないように、一定の距離を保って観戦するようチーム毎に注意喚起を行う。
- ・試合会場内での各学校の待機場所は、専門部からの指定箇所を用いる。
- ・用具、用品（ラケット、タオル、ウェアなど）のシェアをしない。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わない。
- ・試合終了の度に、こまめな手洗いをを行う。

4 その他

- ・飲食物の提供時、参加者が同じトングなどで大皿から取り分ける方式を避け、一人分を小皿に取り分けたものを提供するなどの工夫をする。
- ・飲食については、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにする。
- ・飲みきれなかったスポーツドリンクなどを水道以外の場所に捨てない。
- ・ゴミは各自持ち帰る。
- ・会場内におけるマスク未着用時の咳エチケットの励行、および唾・痰を吐く行為を厳禁とする。
- ・大会中に濃厚接触者等の情報が判明した場合、何らかの体調不良を訴えるものが集団（5 人以上を目安）で発生した場合は、その時点で大会を中止する。